

タイトル～<4,000発1セット～【CRシャカリーナVV】を検証する>

■マルホン～【CRシャカリーナVV】のリリース。

ここ数年レベルで、【役物系パチンコ】が、それなりに存在感を見せている。今後は【一つのカテゴリー】として成立するのか？しないのか？…は後述で触れるとして、【天龍∞】で一世風靡したマルホンの次機種だけに、更に『あの名機【バレリーナ】を彷彿させる』事は、その期待をせざるにはいられない…のか！？

…って事で、いくつかの観点から【CRシャカリーナVV】について触れてみたいと思います。

■【CRシャカリーナVV】のスペック確認。

基本は「1種2種混合機」であり、最初に『センター役物のV通過』して『デジタルが回る』タイプの【役デジ系】機種。

●(1)【センター役物のV入賞確率=約1/7】

見れば分かりますが、『シャカリーナが乗る回転体の穴は…8つ』ありますので、基本的には「V入賞確率は1/8」。しかし、<役物上部>には『①:入賞玉を左右に振分ける「シーソー」が設置されていて、右のSPルートがある』事と、『②:メインの左ルートにも「SPルート行き」となるスライド役物がある』事で、その分『V入賞確率は甘くなる』と言う訳です。

ちなみに、「SPルート」でのV入賞確率は「1/4」で、<SPルートの占有率>は、計算上「14.3%」となります。

つまり、「7個飛込み」で…『1個はSPルート(1/4)、残り6個は通常ルート(1/8)に振分けられる』と言う事です。

●(2)【デジタルの当り確率=約1/10.96】

「約1/7」でV入賞してからの「デジタル抽選は、約1/11」で当りとなります。当り発生後は「右打ち」して【右下のV入賞アタッカー】に入賞させて、やっと大当りとなります。この時の出玉は「6個入賞=約25個」程度が想定されます。そして、合算確率は…「役物確率=1/7」×「デジタル確率=1/11」=【合算特賞確率=1/77】となります。

●(3)【大当り出玉(T1Y)=約1,850個】

上アタッカーのみの実質出玉は「1,780個」程度。プラス「右一般入賞口」が「大当り中に10個入賞=70個」程度の賞球があり、合計の出玉で「1,850個」程度を想定しています。そして、もう1回の大当りが発生して、『1セット=2回』分の特賞出玉が獲得できる』ってな訳ですね。

●(3)【特賞1セット出玉(TY)]=約3,670個】

では、「1セット(2回)の出玉(=TY)」は何個になるのか？と言うと、『2回分の出玉数(1,850×2回=3,700個)から、甘ベースで減算玉数を引いたもの』になります。ちなみに「甘ベース=70%」で「次回迄1分で当り」とした場合、計算上の1セット出玉数は「3,670個」となります。

更にこの機種では、大当り1セット後に、『1回転だけの連チャン抽選がある』のですが、その1回転での当り確率は【1/8.99】です。この「引き戻し連チャン率」は、「11.123%」で、【1セットの平均継続回数】は「1.125回」となります。よって、最終的な【平均TY値=4,130個】となります。

この数値が計算終了して初めて、次の「営業シミュレーション」の段階に入ります。

■【CRシャカリーナVV】の、さっくり「飛込みスタート・分岐シミュレーション」

それでは、【TY値=4, 130個】が分かったところで、「出玉率=100%分岐」を計算してみましょう。

●4円等価での【飛込み千円スタート】を求めるには、先ず「4, 130個」×「4. 00円」=「16, 520円」を計算。

「トータル確率=1/77」ですから、「確率分母=77」÷「16. 52(千円)」=【飛込み千円スタート=4. 66回】

<通常ベース=32%>の場合の「千円アウト」は、「250個÷0. 68=368個」になるので、役物飛込みの【有効スタート値】の計算は、「4. 66回」÷「3. 68」=【1. 266回】となります。

●28玉交換(3. 57円)の場合は・・・「4, 130個」×「3. 57円」=「14, 750円」との景品金額になります。

そして、千円スタート値は、「確率分母=77」÷「14. 75(千円)」=【飛込み千円スタート=5. 22回】。

<通常ベース=32%>の場合の【有効スタート値】は、「5. 22回」÷「3. 68」=【1. 418回】となります。

■【役物系パチンコ】のカテゴリー未来は・・・？

過去「2015年秋」にリリースされ、一世風靡した【餃子の王将3】がありましたが、「前倒し認定」してないければ、今年の秋には「検定切れ」となる。それはさておき、去年も今年もそれなりにリリースされた【役物系パチンコ】ですが、果たして今後も【一つのカテゴリー】として生きて行けるのでしょうか？

実はこのカテゴリー機種には、「2つのタイプ」に分かれている。

その一つは<①:役物の当り通過して、デジタルが回るタイプ>と<②:デジタルで当ってから役物抽選するタイプ>で、【犬夜叉・うしおととら】などに分かれている。無論①のタイプの中から「デジタル確率=1/1」になると、【天下一閃】や【天龍∞】のような「単純一発系」となる訳だ。

『それで、カテゴリーは生き残るのか？』・・・との話に戻ると、答えは『生き残る！』と断言しておきたいと思う。

但し、残るタイプの条件は、『前述の①の「役物が先」のタイプ』だと思っています。なぜならば、<②:のタイプ>は、顧客目線で言うところの『デジタル(液晶)で当たったのに、役物でハズれる』と言うマイナス要素があるからになる。

現在今のパチンコは、『デジタルを回す』ものであって、『その結果の当りを求めるモノ』だと思っています。

「スタート入賞口に入って回る」事は、【スタート釘と言う役物】に入賞させてデジタル抽選すると言う感覚だと思えます。だからこそ結果的には、『役物が先にあって、当り穴に入って、デジタル抽選する』と言うタイプの方が、より「今のパチンコ感覚」に合っていると云わざるを得ない。

「カテゴリーとして生き残る」とは言え、現状は『まだ、支持層は少数派である』と言う事を忘れないで頂きたい。「徐々に増えて行く可能性」は否定出来ないけれど、顧客層を育成するならば、それは即、ホール「機種営業形態」として『損益分岐点での営業が求められる事を意味する』と私は思っている。

そして、初めてコーナー作りを考える際には、中古機で良いので、必ず【(1)数機種を導入】し、必ず【(2)新機種を併せて導入する】事から始めて頂き、更に重要な事は、その【(3)機械特性を、分かり易く説明する】専用POPが必要。今後、【役物系パチンコ】のカテゴリーコーナーを作る際には、『必ずこの【3点セット】を実行する』事を願いたい。でなければ、投資に見合う稼働は見込めないまま終焉を迎える事になりますから・・・(涙)

<このコラムは、フリーコンテンツに該当しております。情報共有可としますが、転載・改ざん等はお控えください>
<また、文章・資料等の所有権は、「有限会社トータル・ノウ・コネクションズ」に帰属いたします>

TKC～【法人セミナー】のご案内

「TKCセミナー」は、基本的に「単一法人様」または「団体」での勉強会となります。

各法人・団体様の意向を踏まえ、内容はカスタマイズさせていただきます。

※組合様等の場合、内容にて摺り合せが必要な場合がございますので、ご相談させていただきます。

<日 時>:ご依頼会社様の希望とのご相談の上、決定させていただきます

<場 所>:ご依頼会社様にて、手配をお願い致します。

※関西エリアにおいては「大阪元町・スリーストーン大阪営業所」開催は可能(概ね15名まで)

<時 間>:「1日＝4～5時間」が基本となります。(休憩含む拘束時間です)

<費 用>:基本価格～「1開催＝15万円」となります。(※只今、「TKC会員様＝10万円」となります)

<内 容>:ご依頼会社様とのご相談の上決定させていただきます。

※基本的内容は、「業界情報」・「パチンコ運用」・「店舗全体運営」の内容が中心となります。

※「業界動向セミナー」は、随時必要なタイミングにての開催を推奨いたします。

※「パチンコ・係数管理運用セミナー」は、2回～3回(月1回)の連続開催を推奨いたします。

<その他>:交通費(長野県長野市から)・宿泊費は別途請求となりますのでご了承くださいませ。

～<セミナーのカスタマイズ>について～

⇒【勉強会開催において、多岐に渡るセミナー内容を同時開催したい場合】等。

弊社内容の他、「スロット運用」・「マーケティング情報」等々、内容のご希望がありましたらご相談下さい。

同日(または別日)、別コンテンツの専門的講師の推薦紹介させて頂き、同時(別日)開催となります。

(※この場合、別途講師費用と諸経費が加算されますので、ご了承くださいませ)

<お問い合わせ>

弊社代表「高橋正人」まで、ご連絡下さいませ。

【メールアドレス】:info@tkc-g.jp

【電話連絡】:(会社)026-256-9677 (携帯)090-3063-1757

有限会社 トータル・ノウ・コネクションズ

住所:長野県長野市南堀530-5

TEL:026-256-9677 FAX:026-256-9688

ホームページ <http://www.tkc-g.jp>

メールアドレス info@tkc-g.jp
